

令和4年度 学校評価 丹波市立黒井小学校 パワーアッププラン

1 目標・方針

中期的な学校運営の目標・方針	<p>「地域に誇りを持ち、自ら学び、たくましく生きる子の育成」</p> <p>自らの人生を切り拓いていくための「学力」を育成するとともに、地域から学び、地域を愛する子どもたちを育成する</p> <p>「地域に誇りを持つ」… 人とつながり地域を学ぶ</p> <p>「自ら学ぶ」… 自ら課題を見つけ、学び続ける</p> <p>「たくましく生きる」… 自他の命や人権を大切にする</p>
本年度の重点目標	<p>①地域・家庭との協働…C Sの推進と地域の教育資源の活用をすすめることで家庭・学校・地域が一体となり子どもたちの学力向上を目指す。</p> <p>②学力の向上…言語活用能力向上のための授業改善と学習の個別最適化、家庭学習との接続を大切にする。</p> <p>③児童理解の促進…不登校やいじめ、問題行動等の未然防止に向けた職員間での情報共有と事案に対する早期発見、早期対応を心がける。</p> <p>④体力の向上と安全…健やかな体と体力の向上、防災・安全教育、感染症対策の徹底による安全で安心できる学習環境づくりに努める。</p>

2 自己評価 (達成状況 A:優れている B:おおむね良好 C:やや改善 D:要改善)

領域	観点	評価項目	達成状況	学校の取組状況と改善の方策
学校運営	開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育資源活用（ふるさと学） ・学校運営協議会の推進（C・S） ・学校情報の積極的な発信（HP mail） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の持つ教育資源を学校運営協議会との協働により発掘・活用する。 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を推進し、学校・地域・家庭の「子どもたちの学びの充実」にむけた協働活動を充実させる。 ・学校の教育情報を積極的に発信する。（ホームページ、メール、各種配付物等） ・学力学習状況調査結果や各種調査結果、保護者アンケートの結果、学校評価の結果を公表し、説明責任を果たす。
教育課程	学習指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・対話的な学びの充実にむけた授業改善の取組 ・個別最適な学びにむけた支援の充実 ・情報活用能力の育成に向けた取組 ・ICT環境を活用した学習時間の充実 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科の授業改善により、対話を通して考えを深め、「主体的対話的・深い学び」の実現を目指す。 ・学習課題を明確化し、個別の課題を家庭学習や朝のスキルタイムを中心に取り組むことで、基礎・基本を身に着けさせる。 ・情報活用能力の育成に向けて、タブレットPC等を活用し、自ら課題を持ち、調べて、まとめて発信する力を育成する。 ・結果のみでなく課題解決に向けた経過を認め自己肯定感を育み、学び続ける意欲を育てる。 ・個別の学習課題について家庭学習との接続を図り、学習課題に正対し、自ら進んで学び続ける子を目指す。 ・デジタル教科書等のICT環境を活用し、主体的な学びに向けた授業づくりをすすめる。

課題教育	一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートファイルと個別の指導計画に基づく支援の充実 ・児童・保護者への啓発活動の充実 ・関係機関等と連携した支援体制の構築 	<p style="text-align: center;">A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の取組む特別支援教育について、繰り返し、児童と保護者に啓発を行う。 ・特別な支援が必要な児童、一人ひとりの実態を把握し、職員全体での支援体制のあり方や変容を共通理解し、個に応じた支援を充実させる。 ・認定こども園かすが花の子園等と連携し、就学前からの相談・支援体制の充実を図る。 ・基礎的環境整備と合理的配慮に基づく教育支援計画（サポートファイル）や個別の指導計画を作成し、学校職員と保護者、関係機関等で共通理解を図る。
------	--------------------------	--	--

3 学校関係者評価

<p>全体を通じて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、大雪もあり気象警報等にも十分注意していく必要性を感じた。安全で安心して通える学校を安全指導、感染症対策や生徒指導を中心として、様々なアプローチで実現して欲しい。 <p>教育課程・課題教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの学力の保障に向けて、基礎基本の学習を大切にしていきたい。また、特別支援教育においては、支援の必要な児童一人ひとりの教育的ニーズを把握して欲しい。 <p>地域との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会の取組をさらに推進し、地域や保護者との連携をお願いしたい。 ・ホームページやメール等で学校の情報がいろいろな形で発信されている。これからも児童の様子を中心に積極的に発信して欲しい。

4 次年度の改善の方向性

<p>安全で安心して通える学校づくりを最優先して取り組んだ。新型コロナウイルス感染症の感染が続く中、全教職員で協働することで、子どもたちの学びを前進させることができたと考える。</p> <p>職員研修においては、言語活用能力向上のための授業研究を中心にした授業改善やICTの活用については、タブレットPCによる学習の個別化、また家庭への持ち帰りによる学習の接続である。</p> <p>あわせて、不登校・不登校傾向、いじめ等の未然防止についても職員間で情報を共有し早期発見、早期対応に努めた。</p> <p>今後も学校運営協議会と協働しながら家庭・学校・地域が一体となり、子どもたちの学力向上につながる学校づくりに努めたい。</p> <p style="text-align: right;">令和5年3月20日 学校名 丹波市立黒井小学校 校長名 谷口 千尋</p>
